

問題

◎以下の設問のすべてに解答してください。解答の順序は問いません。

- (1) オーストリア帝国が1866年から1867年に直面した変動およびその変動によって成立した政治体制（政治構造）について説明しなさい。
- (2) オスマン帝国から19世紀に独立あるいは独立に近い地位を得たバルカン半島諸国の民主化について説明しなさい。
- (3) 19世紀から20世紀初頭のロシア帝国の民族構成上の特徴と民主化の状況について説明しなさい。

講評

いずれも、講義資料をよく復習しておけば十分に良い答案が書ける設問である。授業において説明した事項もあるので、その点では高い成績を得るためには授業への出席も重要となる。

(1)については、オーストリア帝国の地位の低落を、プロイセンとの戦争やドイツ連邦の命運、ハンガリーとの関係などから書く。それをふまえて「アウスグライヒ」の構造を具体的に記す必要がある。

(2)については、立憲主義（憲法）の特徴、君主制のあり方、議会政治の特徴、選挙制度の特質などの点を、各国の共通性を念頭に記すことが少なくとも求められる。さらに、それを前提として各国の特質や個性を書くといい。

(3)については、著しい多民族性の指摘はもちろん、ロシア人のユニークな位置づけについて論じる必要がある。民主化については、専制政治の特徴から始め、20世紀の立憲君主制への移行を説明することになる。授業で説明した、ヨーロッパの立憲主義のあり方の中でのロシアの位置づけも指摘できればよい。

総じて、冒頭に書いた、講義の復習を十分に行っていた答案とそうではない答案、授業に出席している学生の答案と試験だけを受けた学生の答案の違いがはっきりと浮かび上がった。なお、字数の指定はしていないが、上記のどの設問も、解答用紙の数行程度の解答で済むものではない。そのような答案は、「簡潔」ではなく「説明不足」である。授業に出席しながら良い成績を得られなかった学生の中には、そのような「説明不足」の答案を書いた者が見受けられた。

以上